

当院で胃カメラを受けられた患者様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

令和2年6月23日

① 対象者	2011年4月1日～2020年4月30日に当院で胃カメラを受けた患者さんの中で自己免疫性胃炎もしくは萎縮性胃炎と診断された患者様		
② 研究課題名	自己免疫性胃炎の診断基準に関わる血清ガストリン及びペプシノゲン I, II, I/II 比の基準値を検討するための、萎縮性胃炎患者を対象とした比較観察研究（多施設共同研究）		
③ 実施予定期間	2020年7月～2022年11月		
④ 実施機関	川崎医大 健康管理学		
⑤ 研究代表者	氏名	鎌田智有	所属 川崎医大 健康管理学
⑥ 当院の研究代表者	氏名	丸山 保彦	所属 消化器内科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報		
⑧ 目的	萎縮性胃炎の原因の大部分はピロリ菌で、除菌療法が広く行われています。一方、ピロリ菌以外の原因として「自己免疫」があり予想以上の患者様がいることが分かってきました。現在自己免疫性胃炎の診断基準は定められておらず、ピロリ菌による萎縮性胃炎との区別に血液検査がどのように役立つのかを調べます。		
⑨ 方法	カルテ情報より対象患者さんの年齢、性別、基礎疾患、内視鏡所見、ピロリ菌感染状況、血液検査を取得し後ろ向きに検討します。本研究への参加は患者さんの自由意思であり、参加しなくても不利益はありません。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2020年6月23日	
	病院長承認日	2020年6月23日	
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。		
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。		
⑬ 知的財産権	本研究により生じる特許、その他知的財産に関する権利（特許権）は、研究者に属します。		
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。		
⑮ 問い合わせ	連絡先	消化器内科外来	電話 054-646-1111
	上記連絡先にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 ※情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、恐れ入りますが2022年3月31日までにご連絡をお願いします。		

掲示期限 2022年12月31日

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。